

ポートフォリオの構築状況について

HSBCグローバル・ターゲット利回り債券ファンド2022-09（限定追加型）

追加型投信／内外／債券

当ファンドは2022年9月20日の設定日以降、市場環境等を勘案しつつポートフォリオを構築しておりますが、10月19日に債券の組入比率は98.8%となり、当初のポートフォリオ構築が完了いたしましたのでご報告申し上げます。

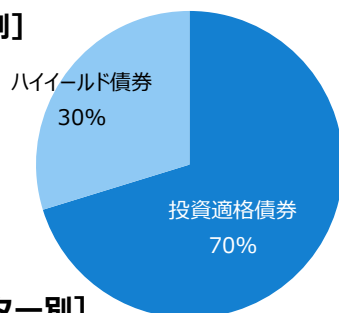
図1 ポートフォリオ（組入債券部分）の特性値と為替ヘッジコスト

（2022年10月19日時点）

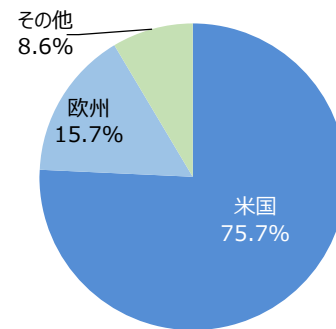
平均最終利回り（米ドルベース）	年6.08%
為替ヘッジコスト（米ドル円、5年）	年4.06%
平均最終利回り（円ベース）	年2.02%
信託報酬	年0.803%
実質の平均最終利回り（円ベース）	年1.22%
組入銘柄数	118

組入比率（2022年10月19日時点）

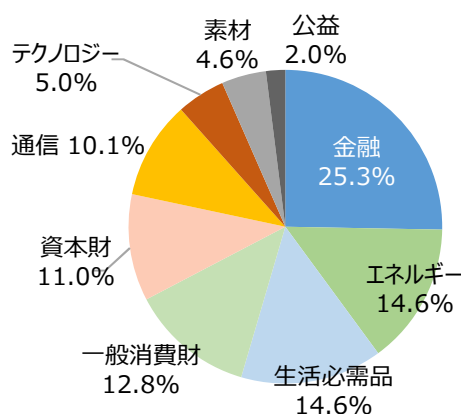
【資産別】



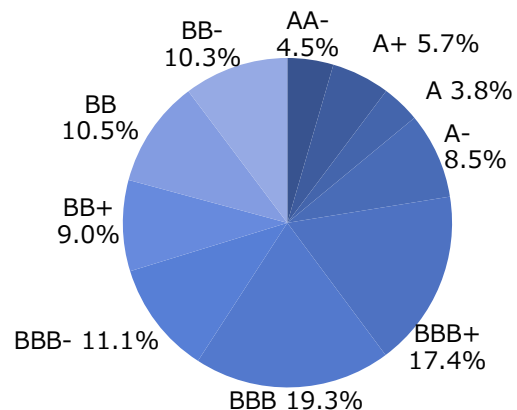
【国別】



【セクター別】



【格付別】



※ポートフォリオの平均最終利回り(除く現金)は取得時ベースによるものです。

※組入比率は現金を除いた実質的な比率です。

※各銘柄の格付は、S&P グローバル・レーティング、ムーディーズ、フィッチの中から最高格付を採用しています。

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

※セクターはブルームバーグの情報に基づき分類し、H S B C アセットマネジメントが和訳したものを記載しております。

出所：HSBCグローバル・アセット・マネジメント（米国）インクのデータをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

組入上位10銘柄 (2022年10月19日時点)

発行体	国名	概要	最終 利回り	償還日 (年/月/日)	セクター	格付	組入 比率
CCO ホールディングス/ キャピタル	米国	ブロードバンド接続・ケーブル ネットワーク会社/その金融子会社	7.06%	2027/5/01	通信	BB+	1.9%
AT&T	米国	電気通信、メディア、技術サービ スを世界的に提供	4.91%	2027/6/01	通信	BBB+	1.8%
ウェルズ・ファースト	米国	様々な金融サービスを提供する米 国の大手金融会社	5.37%	2027/7/22	金融	A-	1.7%
ベリー・グローバル	米国	米国に拠点を置く包装会社	6.49%	2027/7/15	資本財	BB+	1.6%
DCP ミッドストリーム・オペレー ティング	米国	米国にて天然ガスと天然ガス液の 生産・販売を手がける	6.14%	2027/7/15	エネルギー	BBB+	1.5%
TモバイルUS	米国	通信サービス会社。2020年4月、 スプリントと合併、合併会社名はT モバイル	5.47%	2027/4/15	通信	BBB-	1.5%
シャーウィン・ウィリアムズ	米国	塗料、コーティング、および関連 製品の製造、販売を行う	5.02%	2027/6/01	素材	BBB	1.5%
クラフト・ハインツ・フーズ	米国	飲食品メーカー。ソース、加工食 品、乳児用栄養補給食品等を提供	5.03%	2027/5/15	生活必需品	BBB-	1.5%
エアキャップ・アイルランド・ キャピタル	アイルランド	航空機リース大手エアキャップの 金融子会社	6.34%	2027/7/21	金融	BBB	1.5%
HCA	米国	米国を拠点としたヘルスケアサー ビス会社	5.69%	2027/3/15	生活必需品	BBB-	1.5%

銘柄紹介

UBS・グループ (スイス)

- 金融サービス会社。個人、法人、機関投資
家向けに金融サービスを提供

最終利回り
5.05%

格付
A+



ブロードコム (米国)

- 有線と無線通信を対象に半導体ソリュー
ションを提供するグローバル企業

最終利回り
5.53%

格付
BBB



ハイアット・ホテルズ (米国)

- 「Hyatt」ブランドにて世界的にホテル運
営を行う

最終利回り
5.43%

格付
BBB-



マクドナルド (米国)

- 大手ファーストフード・チェーン運営会
社。フランチャイズ店および直営店を運営

最終利回り
4.69%

格付
BBB+



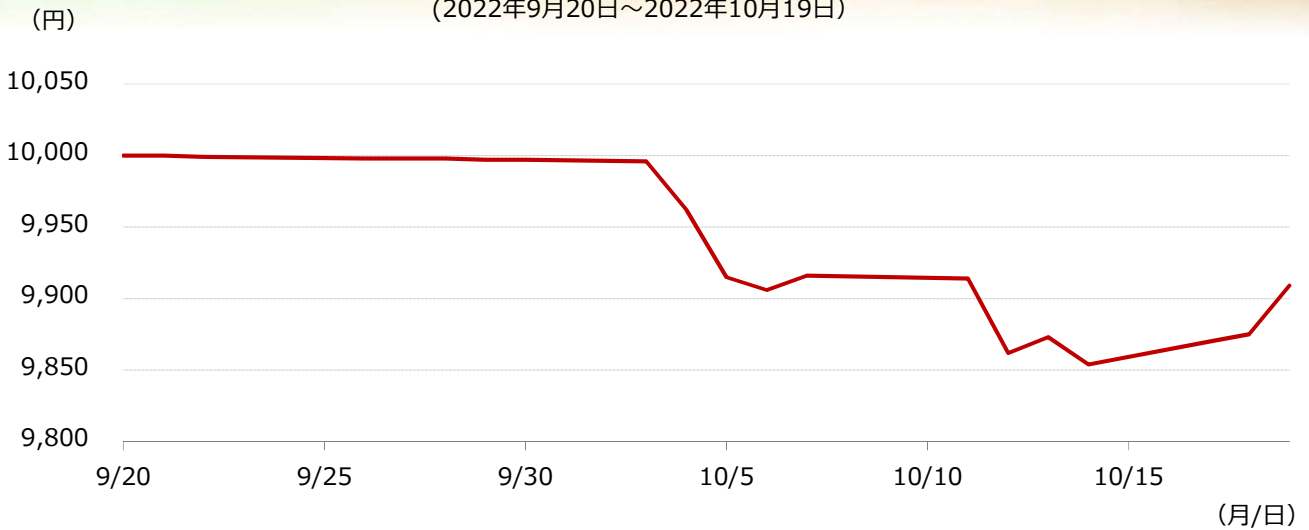
※組入比率は現金を除いた実質的な比率です。
 ※最終利回りは取得時ベースにて償還日まで保有した場合の利回りです。
 ※銘柄名は、報道等の表記を参考にHSBCアセットマネジメント株式会社が翻訳しており、発行体の公式名称やその和文訳と異なる場合があります。
 ※各銘柄の格付は、S&P グローバル・レーティング、ムーディーズ、フィッチの中から最高格付を採用しています。
 ※セクターはブルームバーグの情報に基づき分類し、H S B Cアセットマネジメントが和訳したものを記載しております。
 ※写真はイメージです。

データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
 市況動向やファンドの資金動向等によっては、上記のような運用ができないことがあります。

当資料の「留意点」については、後掲をご覧ください。

図2 基準価額の推移

(2022年9月20日～2022年10月19日)



基準価額は信託報酬（後掲の「ファンドの費用」をご参照ください）控除後のものです。

これまでの基準価額の推移について

- 設定日（9月20日）以降、為替取引に伴うコストが基準価額に反映した影響、および市場利回りの上昇（債券価格は下落）を受けて、10月14日の基準価額は9,854円まで下落しました。
- 10月17日以降、市場利回りが下落（債券価格は上昇）し、基準価額は上昇に転じました。10月19日の基準価額は9,909円となっております。（図2）

ポートフォリオについて

- 当ファンドは、10月19日時点で当初のポートフォリオ構築が完了いたしました。
- 設定日以降、市場環境等を勘案の上、債券の組入を進めてまいりました。米ドル建て債券市場は、全体的に魅力的な利回り水準にあり、過度なリスクを取ることなく目標利回りを達成できる環境にありました。したがって、適度に保守的なポートフォリオを組むことができました。
- 国別では、世界経済情勢に鑑みて米国への配分を75%以上としました。残りは欧州を中心として95%以上が先進国と、リスク低減を意識した構成としました。
- セクター別では、安定感のある金融を最多としつつも、他5つのセクターで10%前後とバランスの取れた構成となっています。市場全体の利回り水準が良好であったため、通信、生活必需品などに重点を置いた、全体的に景気後退に強いディフェンシブな配分にすることができました。
- 今後も常時モニタリングを継続し、ポートフォリオのメンテナンスを適宜適切に行う方針です。

データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。市況動向やファンドの資金動向等によっては、上記のような運用ができないことがあります。

当資料の「留意点」については、後掲をご覧ください。

ファンドの特色

1

世界各国（日本を含む）の企業等が発行する債券に投資を行います。

主としてファンドの信託期間終了前に満期償還や早期償還が見込まれる米ドル建ての債券に投資します。

2

外貨建資産については、対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指します。

信託期間に合わせた期間固定の対円為替ヘッジ*を行います。

*為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクおよび為替ヘッジコストの変動を完全に排除できるものではありません。

3

信託期間約5年の限定追加型の投資信託です。

ファンドの信託期間は2022年9月20日から2027年9月30日までです。**ファンドの購入のお申込期間は終了しています。**なお、年1回の決算時（毎年9月30日、休業日の場合は翌営業日）に、収益分配方針に基づき分配を行います。

当ファンドの主なリスク

投資信託は**元本保証のない金融商品**です。また、投資信託は**預貯金とは異なることにご注意ください。**当ファンドは、主に値動きのある有価証券を投資対象としますので、組入有価証券の価格変動あるいは外国為替の相場変動次第では、当ファンドの基準価額が下落し、投資者の皆さまの投資元本を割り込むことがあります。当ファンドの**運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。**

金利変動リスク	債券価格は、市場金利の変動等の影響を受けます。一般的に、金利が上昇すると債券価格は下落します。なお、その価格変動は、債券の種類、償還までの残存期間、発行条件等により異なります。
信用リスク	債券価格は、発行体の信用力の影響を受けます。債券等への投資を行う場合には、発行体のデフォルト（債務不履行）により投資資金が回収できなくなることや支払遅延等が発生する場合があります。
為替変動リスク	為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。円金利がヘッジ対象通貨の金利より低い場合には、これらの金利差相当分のヘッジコストが発生します。また、設定・解約に伴う資金動向、ヘッジタイミングおよび市況動向等により一時的にフルヘッジとならない場合があります、基準価額が下落する要因となります。
流動性リスク	急激かつ多量の売買により市場が大きな影響を受けた場合、または市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、機動的に有価証券等を売買できないことがあります。
カントリーリスク	投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または資本取引等に関する規制や税制の変更、新たな規制が設けられた場合には、基準価額が影響を受けることや投資方針に沿った運用が困難になることがあります。

基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

上記のリスクをご理解いただき、投資の判断はご自身でなさいますようお願い申し上げます。

【分配金に関する留意点】

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

市況動向やファンドの資金動向等によっては、上記のような運用ができないことがあります。

当資料の「留意点」については、後掲をご覧ください。

お申込メモ／ファンドの費用

当ファンドは購入の申込みを終了しています。

換金単位	販売会社が個別に定める単位とします。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目以降に販売会社でお支払いします。
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口換金には制限を設ける場合があります。
換金申込受付不可日	日本国内の営業日であっても、ニューヨーク証券取引所の休場日、ニューヨークの銀行休業日のいずれかに該当する場合には、換金の申込受付は行いません。
換金の申込受付の中止および取消し	取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情があるときは、委託会社は換金の申込受付の中止および取消しを行う場合があります。
信託期間	2022年9月20日（信託設定日）から2027年9月30日（償還日）まで
繰上償還	ファンドの残存口数が20億口を下回った場合等には、当該ファンドの信託を終了させる場合があります。
決算日	毎年9月30日（休業日の場合は翌営業日） ※初回決算日は2023年10月2日
収益分配	年1回の決算時に収益分配方針に基づき分配します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わない場合があります。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。原則として、収益分配金、換金時および償還時の差益に対して課税されます。公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度および未成年者少額投資非課税制度の適用対象です。益金不算入制度、配当控除の適用はありません。
購入時手数料	当ファンドは購入の申込みを終了しています。
信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に0.30%の率を乗じて得た額（換金時）
運用管理費用（信託報酬）	ファンドの日々の純資産総額に年0.803%（税抜年0.73%）を乗じて得た額とします。 委託会社：税抜年0.35%／販売会社：税抜年0.35%／受託会社：税抜年0.03%
その他費用・手数料	ファンドの保有期間中、その都度ファンドから支払われます。 ・有価証券売買委託手数料／保管銀行等に支払う外貨建資産の保管費用／信託財産に関する租税、信託事務処理に要する費用等 ・振替制度にかかる費用／印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出にかかる費用／監査法人等に支払う監査報酬等 その他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率等を記載することができません。

※ファンドの費用の総額については、投資者のファンドの保有期間に応じて異なるため、表記できません。

委託会社、その他関係法人

委託会社：HSBCアセットマネジメント株式会社

【照会先】



電話番号 03-3548-5690

（受付時間は営業日の午前9時～午後5時）



ホームページ

www.assetmanagement.hsbc.co.jp



金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第308号

加入協会 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/日本証券業協会

投資顧問会社（運用委託先）：HSBCグローバル・アセット・マネジメント（米国）インク

受託会社：三菱UFJ信託銀行株式会社

販売会社：委託会社の＜照会先＞でご確認いただけます。

【当資料に関する留意点】

●当資料は金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。●当資料はHSBCアセットマネジメント株式会社が運用状況の説明を目的として作成した資料です。当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。●当社は、当資料に含まれている情報について更新する義務、情報の根拠となるデータなどについて公開する義務を一切負いません。●投資信託は預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。当ファンドの購入のお申込みに関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（クーリング・オフ）の適用はありません。

HSBCグローバル・ターゲット利回り債券ファンド 2022-09（限定追加型）

追加型投信／内外／債券

各種お手続きは

（商号・金融商品取引業者の登録番号・加入協会の順に表示、証券・銀行・保険毎 五十音順、2022年10月24日現在）

金融商品取引業者名			登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本 投資顧問業協会	一般社団法人金融 先物取引業協会	一般社団法人第二種 金融商品取引業協会
	金融商品取引業者	登録金融機関					
株式会社SBI証券	○		関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
株式会社横浜銀行		○	関東財務局長(登金)第36号	○		○	